

2022年9月期 決算説明会（WEB会議） Q&A（2022年11月16日開催）

シミックホールディングス株式会社

Q. FY23 業績予想にコロナワクチン案件をどの程度織り込んでいるか。

⇒コロナワクチン接種支援の引き合いは流動的であるため、業績予想には受託済の案件だけを織り込んでおり、今後新たに発生する案件は含んでいない。

Q. CRO の市場環境について。

⇒医薬品開発の環境としては、日本の製薬企業の開発品目は減少している一方、海外バイオテック企業は希少疾患を中心に開発品目が多い。薬価の問題で海外バイオテック企業が日本で積極的に開発を行っている状況ではないが、日本の医薬品開発は質が高く、相対的にコストも安くなってきているため、日本での開発の増加が期待される。これにより CRO の市場環境も良くなるだろう。また、非臨床で日本の価格競争力が出てきており、海外からの委託も増加している。新設した Consulting & Navigation で海外製薬企業・バイオテックの日本市場参入を支援していく。

Q. 設備投資と回収について。

⇒設備が揃ってきたので、設備投資は FY22 がピークで今後は減速する予定。FY22 までに減損した米国 CDMO の施設は、製品のリターンが見込まれない古い施設だったため減損処理を行った。一方、これから立ち上がる施設は顧客の獲得含めて順調であるため、これから回収フェーズに入る。

Q. 足利工場の新設備が本格稼働することにより、CDMO の EBITDA Margin は改善するか。

⇒改善する見込み。